

## Japan Virtual Indoor Rowing 2023 大会要項附属書

注) 本大会要項附属書参照にあたっては、①Japan Virtual Indoor Rowing 2023 大会要項と②Time-Team Homerace Manual をご確認ください。これらは日本ボート協会 HP より確認できます。

<https://www.jara.or.jp/race/current/>

### 1. レーススケジュール

レーススケジュールについて、参考資料(1)をご確認ください。各レースでは、複数のカテゴリーを組み合わせで開催することがありますが、最終的な結果はカテゴリー毎に順位付けを行います。

### 2. 競技者のタイムライン

- ① レース開始40分前：Time Teamから送付された参加者専用の参加者コード（‘Participant Secret’ コード）を入力し、「レースロビー」への入室が可能となります。
- ② レース開始5分前：レースロビーへの入室を済ませてください。入室できない時は速やかに大会事務局まで連絡してください。
- ③ レース開始2分前：競技者はいつでもレースが開始できる状態で待機して下さい。
- ④ レース開始1分前：この時点で**必ず静止しハンドルは握らないでください。また、モニターを注視し、レーススタート指示を待ってください。（ホイールは必ず静止）**

#### 参加者コードでのログインについて

- 全ての競技者へ、事前に競技参加のために必要な参加者コード（‘Participant Secret’ コード）が送られます。
  - ※競技者/種目毎に別のコードが送られます。（例えば 2000m と 500m の両方に出場する場合は、それぞれ別のコードが発行される）
  - ※コードは参加時に使用するため、**他者に共有は行ってはいけません。**
- コードは、**該当レースのロビーへ入室する際にのみ**利用可能です。
- 競技者は、エルゴメーターと Chrome ウェブブラウザを接続した上でログインし、レース開始時刻の **40 分前**より「レースロビー」へ入室してください。

### 3. ハードウェア・ソフトウェアの設定

本大会で使用するハードウェア・ソフトウェアを事前に設定をお願いします。設定に関して、前述の② Time-Team Homerace Manual を参照してください。なお、原文は下記 URL から確認できます。

<https://docs.google.com/document/d/1xESuIa6TyPy25QcsUPXddksckuJkhJxXrkyXCoaMD2Y/e dit>

#### 4. レースロビーへの入場方法

- ① 競技者は、レース開始 40 分前にログインを行い、レースロビーへ入室が可能となります。(5 分前までに入室を済ませてください。入室できない時は速やかに大会事務局に連絡してください)
- ② それぞれの競技者に発行される 9 桁の参加者コード (2000m と 500m の両方に出場する場合は、それぞれ別のコードが発行される) を用いて、ログインを行ってください。正しくログインが出来ない場合、失格になる恐れがあります
- ③ 待機室に入室したら、次の指示が出るまでウォームアップを行ってください。
  - エルゴの設定については、British Rowing 作成の下記の動画からも確認できます。  
<https://youtu.be/Ru2Gr2rByeM>

#### 5. コンピューターへの接続

コンピューター1 台に対して、エルゴメーターの接続は 2 台までとしてください。それ以上の台数の接続は推奨されません。

また、安定した、十分に強いインターネットの接続状況を確認することが必要です。

**もしネット接続が弱い場合、レースへの参加が出来ない可能性があります。**

#### 6. スタート手順

以下、PM3/PM4/PM5 のスタート手順を示します。

- ① スターターが全競技者レース開始可能だと判断した場合、下記の流れに沿ってレースがスタートします。



PM3/PM4/PM5 の画面に最初に表示されます。

(この際にはハンドルを握って下さい。但し、ホイールは完全に停止している必要があります。)



この画面に切り替わってから直ぐにレースがスタートします。

2000 <sub>m</sub>	0 <sub>5/m</sub>
:00 <sub>/500m</sub>	
:00.0 <sup>ave.</sup> <sub>/500</sub>	
<b>ROW</b>	

レース開始、スタートです。上記 Attention から ROW までは、レースごとに 1~2 秒のランダムな間隔となります。

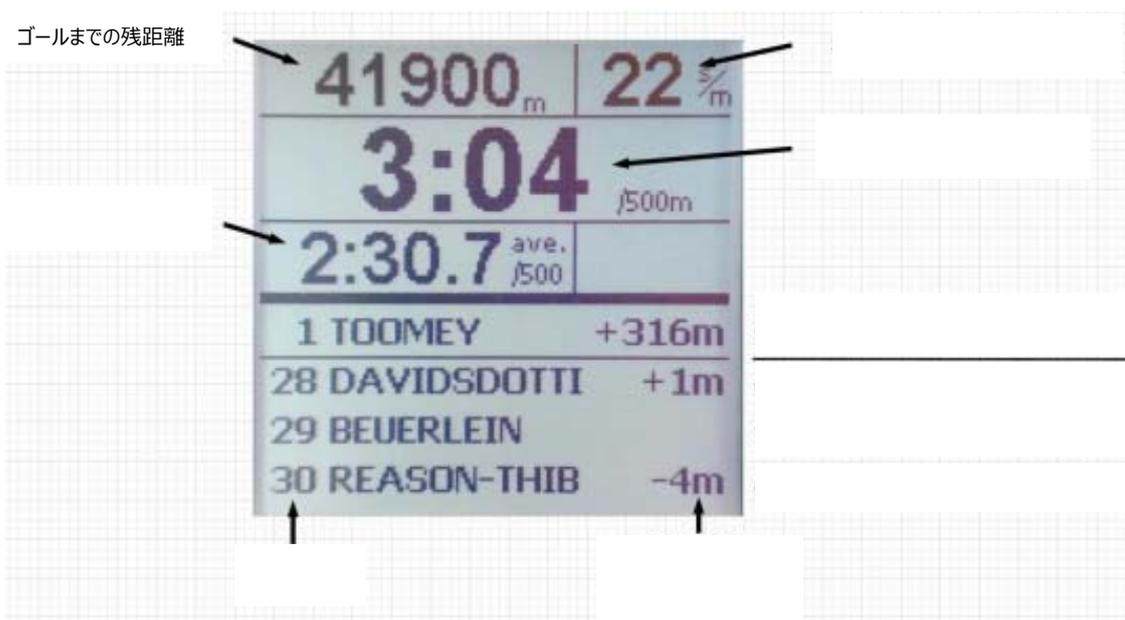
注) 画面に ROW が表示される前に漕ぎ始めた場合、自動的に判定されフライング (False Start) が表示されます。

 concept 2 CONCEPT2.COM

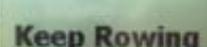
0215

## ② デイスプレイの表示について

ゴールまでの残距離



41900 <sub>m</sub>	22 <sub>5/m</sub>
3:04 <sub>/500m</sub>	
2:30.7 <sup>ave.</sup> <sub>/500</sub>	
1 TOOMEY +316m	
28 DAVIDSDOTTI +1m	
29 BEUERLEIN	
30 REASON-THIB -4m	

もし画面に Keep Rowing と  表示された場合は、止まらずに漕ぎ続けてく

ださい。

### **重要**

AttentionとROWの間隔は、公平性を保つために、レース毎にランダムに変更されます。

False startの場合、モニターに“False Start”と表示され、該当するレーンがリストアップされます。再スタートを行うため全ての競技者は、一度漕ぎやめて、ハンドルをハンドルフックに戻してください。

### **レース中**

レース中に何らかの通信等技術的な問題が生じた場合、規定の距離を漕了するまで漕ぎ続けてください。レース中に通信トラブルが解決した場合、レースシステムはバックアップファイルを読み込んで、自動で結果の推定を行います。

### **レース後**

レース後、審判員がレースの成立を確認し、レースシステムとモニターの接続の解除を行います。競技者側では、何も作業を行う必要はありません。

**エルゴメーターのモニターが通常の画面に戻るまで、コンピューターをモニターから接続解除を行ってはいけません。**

**尚、本大会要項に定めるように、競技者がインターネット接続の失敗やその他の要因によりレースを終えることが出来なかった場合にも、主催者はその責任を負わず、出漕費用について一切の返金を行いません。**

## **7. 責任、安全性、棄権、委任**

競技者は、Time-Team 社エントリーシステムによるエントリー時に電子サインを行っている「**責任、安全性、棄権、委任**」同意書を再読してください。安全性について、全て競技者本人の責任によるものとします。

以下5点について、了承の上で大会への参加をするものとみなします。

- ① 本大会への参加による全てのリスクは競技者の責任とします。また、競技者の出場が不可能と判断した場合、公表されている諸条件に従って大会事務局へ連絡を行ってください。
- ② 安全性の観点から複数人が居る環境で参加することを推奨します。
- ③ レース中の医学的問題について、本大会中に、痛みや不快感、吐き気、目まい、息切れを感じる場合、**直ちにレースを中断**し、医療専門家へ相談して下さい。

- ④ 19才未満の競技者は、親または法廷後見人が立ち合いの上で参加することを義務付けます。19才未満の競技者の親または法廷後見人は、競技者の安全の全責任を負うことに同意をしたものとします。

競技者は、ウォームアップ、食事、水分補給を充分に行い、適切なウェア、シューズを身に着け、適度に涼しく換気のされている場所でレースを行わなければなりません。更に、事前にレースと同距離の練習を行っており、本大会が初めての経験ではないことを参加条件とします。レース中、何らかの理由で続行が不可能となった場合、大会事務局まで状況の報告を行って下さい。

## 8. 問い合わせ窓口

大会前日までの問い合わせ

大会当日の問い合わせ（緊急時のみ）

LINE グループチャット（大会事務局→参加者）



競技者がレースに間に合わない・接続状況が悪いなど、いかなる理由があっても、レース開始時間の変更は不可とします。

Japan Virtual Indoor Rowing 2023 大会事務局